

令和2年度 通年型インターンシップ実施報告

1. 通年型インターンシップとは

将来の職業生活を見据えた「望ましい職業観・勤労観」と「コミュニケーション能力」の育成を目的とし、受入企業団体に社会人としてのマナーや礼儀と責任感、働くことの意義や厳しさ、企業・施設の仕組み、様々な体験、他の社員との交流などをご指導いただく取組である。

実施期間中は毎週木曜日に学校へは登校せずに直接実習先に出勤する。同一事業所において通年で20回程度の実習を体験する。

2. 実習先一覧

企業名	勤務地	事業内容	実習人数
NPO CODE	兵庫区	被災地支援	1
関西造園土木株式会社	兵庫区	園芸関連	1
兵庫図書館	兵庫区	図書業務以外に地域貢献活動	1
株式会社西村川魚店	長田区	川魚の加工卸・小売	1
ホテル北野プラザ六甲荘	中央区	ホテル	2
株式会社BELL	長田区	靴製造販売	4
菓子工房 ecca (エッカ)	兵庫区	スイーツ製造販売	1
			11

3. 実習日程

月	日	曜	活動	月	日	曜	活動	月	日	曜	活動
4	16	木	新型コロナのため、休校措置	7	2	木	実習 3	10	15	木	実習 1 2
4	23	木		7	9	木	実習 4	10	22	木	実習 1 3
5	7	木		8	20	木	実習 5	10	29	木	実習 1 4
5	14	木		8	27	木	実習 6	11	5	木	実習 1 5
5	28	木	短縮分散登校	9	3	木	実習 7	11	12	木	実習 1 6
6	4	木		9	10	木	実習 8	11	26	木	実習 1 7
6	11	木	短縮分散登校	9	17	木	実習 9	12	3	木	実習 1 8
6	18	木	実習 1	9	24	木	実習 1 0	1	7	木	実習 1 9
6	25	木	実習 2	10	1	木	実習 1 1	1	21	木	実習 2 0

4. 生徒実習報告（抜粋）

【西村川魚店】

私のインターンシップ先での一日を紹介します。

私は新長田にある西村川魚店にお世話になりました。西村川魚店は昭和37年創業で地元で愛されている鰻屋です。私はお弁当作りや薄焼き卵を焼くなど、主に製造の仕事をしています。まず集合時間である9時の15分前にお店について衣装に着替えた後従業員の方に「おはようございます、お願いします」と元気よくあいさつをして気合を注入します。しっかりと手を洗い、仕事開始です。

9時から11時は薄焼き卵を焼きます。私は普段料理をしないので初めの頃は上手に焼くことができませんでした。ですが担当の方が優しく丁寧に教えて下さったことで、今では上手に焼くことができるようになりました。卵はよく混ぜてから、クレープの皮のように薄く焼くことを意識します。自分の仕事に集中することはもちろん大切ですが、お店の雰囲気も感じながら仕事をしていきます。実際に仕事をしていく中で、作業台は使いやすく、またきれいにしておくなど当たり前の小さなことに改めて大切さを感じました。

11時から12時はウナギのたれを容器に移す仕事です。日によりますが100個ほどの容器に注いでいきます。たれが入っている鍋には油が浮いており、その油をすくった後は排水溝ではなくごみ箱へ捨てるなど、色々なルールがあります。一つ一つ忘れないように話を聞いてすぐにメモを取る習慣が身に付きました。注ぐときに



はこぼさないよう丁寧に、かつスピーディーに行っていきます。初めはよくこぼしていた私ですが、容器を垂直ではなく傾けて注ぐといういたってシンプルな工夫でこぼさずスピーディーに注げるようになりました。これは私にとっては奇跡の瞬間でした。仕事をする中で新たな発見があったことにとてもやりがいを感じました。

12時から13時は箸入れをしました。この仕事も効率よく行うように心がけています。時間はあっという間で、昼食の時間です。従業員の皆さんと会話をしながら楽しい時間を過ごしています。日によってはうな井やアナゴ弁当を食べる時もあります。食べ終わると片づけをするのはもちろんなのですが、使用したコップや箸などは洗って元の場所に戻します。私が昼食を終えていても、ほかの従業員の方はまだ終えていないことがあるので、その方のために用意をしておきます。

これは「このようにしてね」と教えていただいたわけではありません。従業員の山崎さんがしているところを見て学びました。このように聞かずしても、見て学ぶことはたくさんあります。それをどれだけ多く吸収して行動していくのか、ということが大切になってくるのも、さらにインターンシップで力をつけるポイントになってきます。

14時から15時まではチラシの折り込み準備をしました。とても淡々とした作業なのですが、お客様からは見えないところでの準備の大変さを感じました。チラシの折り込みで一つ、私が嬉しく感じた出来事を紹介します。それはある日、一人のお客様がチラシをもって来店されました。マスク越しですがとても笑顔が素敵で、チラシを見て初めて来店したといいます。帰り際には「ありがとう、また来るね、頑張ってね」と声を掛けて下さり、とても嬉しかったです。チラシの折り込み作業は大変だったのですが、「誰かの手に届いている」ということを実感しました。あっという間に15時になり、本日のインターンシップが終了しました。

私がこのインターンシップで学んだことは大きく3つあります。

1つ目にチームワークです。お店が忙しい時には従業員の皆さんがスマートに働く姿を目の当たりにしました。これは周りを見てタイミングよく動いていこうという思いがあるからこそできることだなと感じ、私もチームワークを大切に動いていきたいと思いました。

2つ目に何事も全力で取り組むことの大切さです。何事も全力で取り組むことで自分の向き不向きがわかるようになり、器用にできないことでも工夫をすることで楽しさを見出すことができました。

3つ目に笑顔の大切さです。笑顔は言葉とともに大切だと感じ、サービス業においてはもちろん、日々の生活の中でも笑顔は大きなコミュニケーションツールになると思いました。

通年型インターンシップでは、他の高校生ではできない貴重な体験をたくさんできて私自身とても幸せです。この経験は将来必ず役に立ちます、最高の高校生活をおくれたと思います。



5. 生徒感想 (抜粋)

★インターンシップを終えて【株式会社 BELL】



コロナ禍の影響で実習が短くなり、約半年間という期間でしたがお世話になりました。このインターンシップが始まる前先生が「終わった後には必ずほかの高校生とは違うスーパー高校生になっている。」と言われました。何がどういう風にと感じましたが、実際終えてその意味が分かった気がします。例えば、一つの商品を作る大変さ、立ち仕事の辛さ、商品ができた時の達成感など感じたことは、自分自身成長できたのではないかと思います。

楽しいことよりも辛かったことのほうが、多かったかもしれないです。けれど、一つ一つの仕事には意味があって、

それを成し遂げれば、必要としているお客様のためになることも学びました。マスクの梱包作業は正直、飽きるほど頑張ったと思います。終わりが無い作業だったとしても、必ず人のためになる。今だからよくわかります。これから働いていくうえでどんなに辛い仕事、作業でも喜んでくれる人がいること頭に入れ頑張っていきたいです。ここで終わりではなくインターンシップで学んだこと、感じたことをばねに、社会人として地域の皆様に貢献していきたいです。約半年間本当にありがとうございました。



★通年型インターンシップを通して【兵庫図書館】

今回コロナ禍で大変な中、私を受け入れてくださり本当にありがとうございました。この通年型インターンシップを通して「確認」「笑顔」「言葉遣い」など様々な「社会に出ていくうえで大切なこと」を学ぶことができました。兵庫図書館は私が想像していた仕事内容とは全く違い、カウンター業務や返本業務などの館内の仕事だけではなく、地域のイベントに積極的に参加するなど、図書館をよりよくするために様々な活動をしていることから、図書館に対するイメージがガラッと変わりました。このインターンシップを通してとても貴重な体験をさせていただけました。体験したことや、教えていただいたことを、これからの生活で活かしていきたいと思います。一年間お世話になり本当にありがとうございました。

★一年を通しての感想【関西造園土木株式会社】

2年の終わりから進路を就職に決めていましたが、どこに就職するか、やりたいことはあるかと進路に困っていました。そこで高校生ホテルやインターンシップなどに挑戦し、色んな経験ができました。今年からこの会社に就職することができ、いろいろな人との縁も生まれました。この一年は挑戦することの大切さが分かった一年です。社会人になっていろいろなことに挑戦して、失敗しても自分の力になるように頑張っていきたいと思います。この状況下で20回のインターンシップを受け入れてもらえたことに感謝しています。このインターンシップを最後まで取り組めた裏には、いつも以上の周りの人のささえがあっただと思います。ほんとうにありがとうございました。一番の収穫は自分と歳が離れた人と話す機会が多く人間的にも成長できたと思います。

あたたかく迎え入れてくれてありがとうございました。春から頑張っていきますこれからもよろしくお願いします。

★総合感想【ホテル北野プラザ六甲荘】

全20回のインターンシップでお世話になったスタッフの方々は、私がなかなか仕事を覚えることができずに迷惑をかけてしまったにもかかわらず、分かるまで優しく丁寧に教えてくださいました。そのおかげで、回数を重ねるごとに自分でできる仕事が増えていき、大変さを知ると同時にやりがいを感じるようになりました。

フロントでの接客や実際にお客様の手にわたる物の作成、情報の管理や営業への同行、その営業を通して教育委員会に入ったり、副知事の方のお出迎えをさせていただいたり、普通の高校生では体験できないことをたくさん経験させていただきました。このインターンシップを通して、私は一つ一つの仕事の重要性を学び、責任感がさらに強くなったと感じます。

また、お客様第一に仕事をするうちに、どれだけ小さなことでも心遣い一つでサービスがワンランク上になることも学びました。インターンシップを通して学んだこと、身に付けた力をこれから社会人として働く上で大切に、さらに人として成長し続けていけるように頑張りたいと思います。

大変な時期にもかかわらずインターンシップを受け入れてくださり、また、ご指導いただき本当にありがとうございました。



6. 通年型インターンシップ成果発表会

日 時 2021年2月28日(木) 13:40~14:40

場 所 神戸市立神港橋高等学校 大会議室 2階

内 容 通年型インターンシップを体験して、身に付けたスキルの発表

対 象 者 情報類型 システム活用コース 11名

参 加 者 インターンシップ受入企業代表者、

プログラム

13:20 受付開始

13:40 開式、学校代表者挨拶

13:45 生徒発表者11名(5分×7社)

14:30 企業・団体代表者講評

14:35 記念撮影 14:40 終了

